愛東エコプラザ菜の花館で環境学習！

廃食油キャンドル作りとBDFを作る実験を体験！！

先日、学校から帰る途中、国道三〇七号線を走っているときに、前の車が急にスピードを落としました。よく見ると、前方で何かが道を横切っています。「何だろう」と目を凝らして見てみると、親子連れのカモが道を横断していました。よくカルガモの母鳥がヒナを連れて散歩というのか、移動というのかをしている様子がテレビで映されることがありますが、個人的には初めて見ました。なんともほほえましい光景で、前から来た車も、びっくりした様子で、あわやヒナをひいてしまいそうでしたが、スピードを落として、注意しながら通っていました。

さて、五日、一年生が愛東エコプラザ菜の花館で環境学習をおこないました。四日には事前学習として、菜の花館の方に学校に来ていただいて、近年琵琶湖の水が汚れていることから、廃食油を使って自然にやさしい無リンの石けん『愛しゃぼん』を考え、ＢＤＦという軽油代替燃料を使って、公用車の燃料として活用してることなどをお聞きしました。今は、菜の花を栽培して、化学薬品や添加物の入らない安全な菜種油を作るなど、環境にこだわる農業を推進しておられるとのことでした。

当日は、学級ごとにバスで菜の花館まで出かけ、廃食油キャンドル作りと廃食油からＢＤＦ（軽油代替燃料）を作る実験、そして、ＢＤＦ実験で作った燃料で動くカートの運転など二時間でしたが、楽しく学び、体験していました。

3年生が福祉体験学習！

地域の現状を学びお弁当の絵手紙作り！

先日、三年生が総合的な学習の一環で、「お弁当を包む絵手紙作り」に取り組みました。これは、湖東地区社会福祉協議会が実施している『季節の味お届けサービス』で、生徒に湖東地区の福祉に関する現状について伝え、地域に住む高齢者がどのような生活を送っておられるのかを知り、絵手紙が高齢者の幸せにつながっていることを知ってもらうことを目的に、一昨年度から三年生で取り組むことになりました。

この日は、社会福祉協議会から、久保さんをはじめ四名の方に講師に来ていただきました。初めに、幸せな暮らしを送るために何ができるのかを各班で考え、発表しました。「バリアフリー」「バスを無料にする」「年金を増やす」「老人タウンの建設」「季節感を感じるイベント」「地域の人と話せる場所の設置」など、さまざまな意見が出てきました。まさしく『ふだんのくらしのしあわせ』について考えていました。

これからの湖東地域のこと、自分たちが考えていかなければならないことを学習できるよい機会となりました。

短歌を作りました

二年生の国語の授業で、短歌の勉強をしました。その後、短歌を作ってみました。紙面の都合上、作品の一部を紹介します。

夏が来る　海に行く人　多すぎて　行く気なくなる　家でゴロゴロ　笹原　颯人
夜の空　雲がかかって　見えないが　奥には光る　月や星達　澤村　尚吾
鳥たちは　自由に空を　飛び回る　私も空を　飛べたらいいな　西山　羽楽
勉強は　嫌いだけれど　がんばろう　学校に来る　幸せを　林　杏樹
春になり　今日から私　一年生　桜の雨が　ひらひらと舞う　廣田　綾音
テスト前　「まだ大丈夫」手をつけず　気づいたらもう　三日前　寺村　彩菜
青い空　雲一つない　絶景を　カメラにおさめ　一生の宝　進元　彩楓
紅葉あり　オレンジ色に　染まってね　秋風吹いて　ひらひら落ちる　植木　紅羽
雨がやみ　傘は差さずに　帰ってく　小さな虹と　小さな出会い　西澤　太壱
変わりゆく　季節を感じ　帰る道　香り感じる　春の香水　青山　洸
寒い朝　凍えるような　寒さでも　あいさつ一つ　ほら暖かい　乾澤　武杜
校庭の　桜の花を　ふと見ると　春を感じる　四月の初旬　大森　風香
雪が降り　手を温める　白い息　三ヶ月だけの　美しき冬　寺村　亮佑
夏休み　遠く聞こえる　この音は　きれいに光る　打ち上げ花火　中西　柊斗
学校は　とても楽しい　遊ぶのは　しかしテストは　めっちゃ難しい　市田　輝音